

# 七尾市国民健康保険加入者の皆さんへ 人間ドックを受ける場合、助成があります!



受付開始日 **5月11日(水)** 受検期間 **6月~12月**

実施検査機関名 **公立能登総合病院、恵寿総合病院**

- 対象者
- 次の①~④すべてに該当する人
- ① 40歳(昭和52年3月31日)から69歳(昭和22年4月1日)までの七尾市国民健康保険加入者で、**国民健康保険税を完納している世帯に属する人**
  - ② 現在内科系などの疾病(心疾患、脳血管疾患、糖尿病、高血圧、脂質異常症など)により、治療を受けていない人【申請時に治療継続中か確認します】
  - ③ 前年度、助成を受けて人間ドックを受けていない人
  - ④ 今年度、特定健診を受けていない人
- ※助成対象となる人間ドックは特定健診を兼ねるので、受検期間内1回の受診になります。



	1泊2日	脳ドック	1泊2日・脳ドック併用
受検費用	(自己負担額) <b>18,840円</b>	(自己負担額) <b>13,000円</b>	(自己負担額) <b>28,920円</b>
	(助成額) <b>43,800円</b>	(助成額) <b>30,200円</b>	(助成額) <b>67,200円</b>

※別途、特定健診自己負担分500円がかかります。

申込方法 以下の窓口で申請書を提出してください。  
電話での予約や受け付けは行いません。

申込場所 保険課(ミナ、フル2階)  
田鶴浜地区コミュニティセンター(サンビーム日和ヶ丘)  
中島地区コミュニティセンター(旧中島市民センター)  
能登島地区コミュニティセンター(能登島総合健康センター)

申し込みに必要なもの 国民健康保険被保険者証、印鑑(認印)、特定健診受診券



問 保険課 ☎53-8420

# 年に一度の健康診断で、 自分の体をチェック!

## ~治療中の人も特定健康診査の対象です~

特定健康診査(特定健診)は、治療中の人も対象になります。通院時の検査だけでは、特定健診の項目すべての検査を行っていない場合があります。

特定健診を受けて、体の状態を客観的にみることで、自分では気付かない病気の芽を早期に発見できます。

また、特定健診・特定保健指導には受診率の目標が定められており、この目標を達成できない医療保険者(市町村など)は、後期高齢者医療制度への支援金が増額されるといったペナルティが課せられます。これは将来的に七尾市国民健康保険税の上昇につながる可能性があります。

高額な医療費の要因の一つに生活習慣病の重症化による心臓病や脳血管の病気の発症、慢性腎臓病による人工透析の導入などがあります。これらの病気は、身体や時間、家計にも大きな負担がかかります。

しかし、生活習慣病という名のとおり生活習慣で予防できます。そして早期に異常を発見できれば重症化せず、少ない医療費で済むことになります。

年に一度は特定健診で健康チェックをしましょう。



あなたが加入している健康保険は何ですか?  
確認して、あなたにあった健診を受けましょう。

加入している健康保険	対象者	健診の種類
七尾市国民健康保険	30~39歳 (昭和52年4月1日~昭和62年3月31日)	特定健診
	40~74歳 (昭和16年10月1日~昭和52年3月31日)	
後期高齢者医療制度	75歳以上 (昭和16年10月1日以前生まれ) ※要介護認定者を除く	長寿(後期高齢者)健康診査
七尾市国保以外の健康保険	職場での健診、または医療保険者が行う特定健診を受診してください。(被扶養者も含む) ※詳しくはそれぞれの職場・医療保険者へお問い合わせください。	

七尾市国保特定健診では  
次の検査項目を実施します。

項目	検査の内容
診察など	診察、身体計測、血圧測定など
脂質の検査	総コレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロールを測定
代謝系の検査	血糖・HbA1c・血清尿酸を測定
肝機能検査	GOT・GPT・γ-GTPを測定
尿検査	尿蛋白、尿糖、尿潜血を試験紙で検査
腎機能の検査	血清クレアチニンを測定
貧血検査	赤血球、血色素、ヘマトクリット値を測定
心機能の検査	心電図検査
貧血検査	赤血球数、血色素・ヘマトクリット値を測定

今年度から長寿(後期高齢者)健康診査に  
血清クレアチニン検査が追加!

血清クレアチニンの検査は、腎臓の動きをみるものです。七尾市で、新たに人工透析が必要になる人の3~4割が後期高齢者です。腎臓機能の低下に早く気づき、1日でも透析を遅らせましょう。

